

高校2年で全身の傷と強いかゆみが悪化し受診4か月で傷がほぼ消失した思春期アトピーの経過 (17歳)

症例 ID：001-17-YA4 | 記録日：2016年10月10日

1. 診断・治療前経過

2歳頃からアトピーがあり、高校2年時に環境変化やストレスが重なって、手、首、顔などに赤い湿疹が出ました。医療機関でステロイド外用薬を勧められましたが、過去に悪化した経験があったため使用を断り、代わりにプロトピックを使用しました。

プロトピック使用直後は症状が軽くなりましたが、再び悪化し、全身の皮膚が傷だらけとなって一時は立つことも難しくなりました。複数のサプリメントを試しましたが変化がなく、松本医院を受診されました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	過去にステロイド外用歴があります。高校2年時は処方断り、プロトピックを使用しました。
製品名	ステロイド製品名は不明です。プロトピック使用歴があります。
強度	不明です。
使用期間	不明です。
中止時期	高校2年時以前に中止していました。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後の使用は確認できません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
2歳頃	発症	アトピー症状が始まりました。
高校2年	急性悪化	手、首、顔などに赤い湿疹が出ました。
高校2年	来院前治療	プロトピックを使用し、一時的に軽くなった後、全身症状が悪化しました。
受診前	症状のピーク	全身が傷だらけとなり、一時は立つことも難しくなりました。
治療開始	治療開始	煎じ薬、外用薬、漢方入浴を開始しました。
開始約4か月	皮膚の変化	傷はほとんど目立たなくなり、かゆみも大幅に軽くなりました。

4. ピーク時期

ピークは、全身の皮膚が傷だらけとなり、一時は立つことも難しくなった受診前の時期です。

5. 困りごと

- 手、首、顔から全身へ症状が広がりました。
- 全身の傷により、立つことも難しい時期がありました。
- 複数の方法を試しても変化がなく、治療への見通しを持てませんでした。

6. 経過のまとめ

全身が傷だらけとなり一時は立つことも難しい状態でしたが、松本医院受診から約4か月後には傷がほとんど目立たなくなり、かゆみも大幅に軽くなりました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。